

月刊

あなたにこの本を！

平成 22 年

11

月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。



…字が大きめ



…中高生にも



…図・写真が多い

※価格のあとの()内の番号は、大阪市立図書館書誌 ID です。



ノーブルとの約束 - 介助犬を夢見た 700 日 -

桜井昭生 著

ジャンル：知識・教養を深める

主婦と生活社 1300 円 (0012105293)

介助犬とは、介護が必要な人に、ドアを開ける、落ちた物を拾うなどの補助をする犬のことである。本書は、盲導犬の訓練士だった著者が、九州初の介助犬育成を目指し、ノーブルと訓練を重ねた日々をつづる。ノーブルは訓練中に病気でこの世を去ったが、著者はその悲しみをのりこえ、2頭の介助犬を誕生させ、普及活動も続けている。温かみのある文章と添えられた写真からは、犬への愛情と介助犬を広めたいという一途な願いが伝わってくる。〔369.27〕



てむすび=HANDS FIGURES



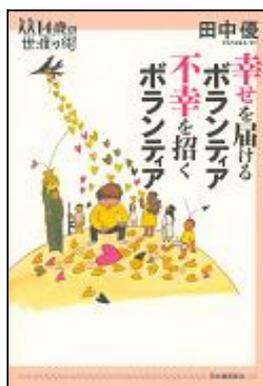
- 両手を組むだけで生まれる不思議なかたち、いきもの…何に見える？ -

瀬戸けいた、瀬戸なおよ 共著

ジャンル：暮らしにうるおいを

主婦の友社 1260 円 (0012109802)

「手結び」とは両手を対称に組み合わせて多彩な形を作って楽しむ、著者が考案した造形遊びだ。本書は、ウサギやネコなどの身近な動物や、植物や道具など全部で 100 種類以上のてむすびを紹介する。見開きに二つずつ、てむすびの大きな写真を配した構成で、ページをめくるうちに思わずその形に指が動き出す。思いついたら、いつでもどこでも、大人も子どもも気軽に楽しめる。細やかで、ときに力強さも持つ造形に、人の手の美しさと温もりが感じられる。〔798〕



幸せを届けるボランティア不幸を招くボランティア



田中 優 著

ジャンル：現代社会を見つめる

河出書房新社 1260 円 (0012118993)

ボランティア活動について、環境・経済・平和などの NGO 活動に関わる著者が、その基本的な考え方や問題点を分かりやすく解説する。災害対策ボランティアの例では、支援しすぎると依存の関係が生まれ日常生活に戻る妨げになることなどを紹介。善意が本当に相手のためになっているのか考える大切さに気づかされるなど、ボランティア活動に対する新しい視点を与えてくれる。子どもだからこそできる活動についても書かれており参考になる。〔369.7〕

冬のライオン —ナショナルジオグラフィックノンフィクション傑作選—

セバスチャン・ユンガーほか 著 ADVENTURE MAGAZINE 選
尾澤和幸、河野純治 訳

ジャンル：現代社会を見つめる

日経ナショナルジオグラフィック社(発行) 日経 BP マーケティング(発売) 1890 円 (0012106651)

アフガニスタン反政府軍の指導者と行動を共にし、その人物像に迫った「冬のライオン」をはじめとするノンフィクション10編を収録。どの作品にも、極限の地で危険な場所に身を置いてでも、地球上で現在起きている出来事の真実を見極め、人々に知らせたいというジャーナリスト魂があふれている。ピューリツァー賞などの受賞経験者も含む著者たちの卓越した筆致により、ニュースだけでは到底感じえない臨場感と生命の鼓動が伝わってくる。〔G ユンカ〕

王朝文化を学ぶ人のために

秋澤 亙、川村裕子 共編

ジャンル：知識・教養を深める

世界思想社 2205 円 (0012116656)

平安時代の王朝人の心の動きを理解するには、当時の文化的知識が欠かせない。文学作品に描かれている女性の装束だけを見ても、その身分・センス・性格や仕えている家の権勢など多くのことがわかる。本書では数々の王朝文学から例をとり、「建築」「服飾」などの具体的な事柄が作品中で持つ意味に注目して、貴族社会の人間関係や場面状況を解説。『源氏物語』などよく知られた物語の新たな一面も掘り起こしており、知的好奇心が刺激される。〔210.36〕

貧しい国で女の子として生きるということ

—開発途上国からの5つの物語—



遊タイム出版 編 プラン・ジャパン 編集協力
遊タイム出版 1470 円 (0012120695)

ジャンル：現代社会を見つめる

本書は、インドやボリビアなど開発途上国に暮らす5人の少女たちの生活を物語風に紹介する。満足な食事も与えられず労働をする日々、10代前半での結婚や出産、人身売買など、過酷な現実が彼女たちを待ち構えている。写真や関連するデータも豊富に掲載されており、途上国に暮らす現状をつぶさに行き届くことができる。各国に残る風潮や伝統の名のもとに、想像を絶する状況に置かれながらも、笑顔で懸命に前を向いて生きる姿に心打たれ、勇気づけられる。〔367.2〕

自分と未来のつくり方 —情報産業社会を生きる—



石田英敬 著

ジャンル：現代社会を見つめる

岩波書店 819 円 (0012099135)

灰色の男たちに奪われた人々の時間を取り戻す少女の物語『モモ』。本書ではこの物語を手がかりに、私たちが生きる情報産業社会の誕生、問題点、未来について考察する。『モモ』で描かれる時間を、紙幣になぞらえて資本主義社会のしくみを説明するなど、ひとつひとつのたとえが興味をひき、丁寧で分かりやすい。現在の情報環境を知り、それを自分らしくつくり上げることの大切さを気づかせてくれる。若い世代を信頼し、語りかける著者のまなざしが温かい。〔549.802〕

阪神タイガース変革論

大下英治 著

ジャンル：生き方・考え方に学ぶ

ベストセラーズ 1575 円 (0012090036)

1990年代、阪神タイガースは球団史上最悪の低迷期にあった。本書では、「ダメ虎(とら)」と言われた弱小球団がいかにして復活したのか、その真相を解き明かす。星野仙一氏ら歴代監督や、現在は野球解説者の川藤幸三氏ら当時のチーム事情に詳しい人物への取材からは、選手の意識改革など、常勝軍団へと突き進む強さの秘密がうかがい知れる。さらに、内容は球団経営にも及び、人材育成を含めた組織論として、野球ファンならずとも興味深く読める。〔783.7〕